

開催日時	令和5年10月20日(金) 19時00分～21時00分
開催場所	web
出席者	間瀬、山本、小森、小山、木澤、永嶋、正木、山口、井貫、桑山、成田。岩田、中谷、熊谷、藤、有吉、樋笠、水田、中川、岩井、鮫
欠席者	伊藤
記録者	中川
議題1	会長報告
<p>会長行動録(主なもの)</p> <p>9月15日リハ三士会国会議員事務所訪問。 兵庫県選出国會議員と面会。 急性期病院における早期リハに関してご提案頂いた。 3名の理事に調査をしてもらっている。 うまく公表できたらと思っている。</p> <p>9月17日 マルチモビディテイ患者のためのリハ専門職の養成講習会開催。 参加者が予定の倍になった。実技講習の補助の慣れなど改善していきたい。 この講習会に国会議員の先生が見学に来てくれた。この事業を国会に報告してもらっている。</p> <p>10月2日事務職員10名以上の参加があり、5名の方が手を挙げた。</p> <p>10月8日 日本理学療法士協会組織運営協議会出席。</p> <p>10月16日 兵庫県介護予防・生活支援推進会議に出席。 理学療法に対しても大きなものであったと思う。</p> <p>10月18日東播磨支部研修会講演。 県士会の方向性についての講演を行った。研修内容について、最新トピックスに加えて、基礎的な内容の研修も実施してほしいとご意見を頂いた。</p>	
議題2	審議事項:日本理学療法士協会 協会賞候補の推薦について
<p>【内容】</p> <p>前回の理事会で推薦者に挙げた候補者は県学会長が推薦要件に算定されていないため推薦基準を満たさないが分かった。 繰り上げの候補者を推薦したい。</p> <p>【決定事項】</p> <p>承認</p>	
議題3	協議事項:学術大会のホームページの作成について
<p>【内容】</p> <p>ホームページがリニューアルし、以前使用していた大会ホームページがなくなった状態である。 デジタル支援部でするのは難しく、業者に相見積もりをってもらう方向でどうかと有吉先生に説明させてもらった。</p> <p>【決定事項】</p> <p>ぜひ必要なので進めてもらう。 審議委員会で継続していくかどうかどうかは学会審議員会で審議してもらって、理事会で最終報告をもらう。 決まった会社などはアップしてもらい、理事会で報告してもらう。</p>	
議題4	協議事項:理学療法講習部 部員の追加承認について
<p>【内容】</p> <p>部員の追加承認をお願いしたい。現在、計7名体制で構成されている。 子育て世代の部員が多く、講習会の実働もむずかしく、実働可能な部員に負担がかかっている。 部員1名程度追加できないかと考えている。</p> <p>【検討内容】</p> <p>当日の運営だけが大変なのであれば、当日のヘルプの人をお願いしてもいいのではないか。 詰めの業務がパンパンなら一人追加だという2つの意見があった 講習部のオペレーションを見てこの人数では大変だなと思っているが、当面はスポット要員をお願いしたい。 来年度予算の時に要求してもらおうのが筋になってくる。</p> <p>【決定事項】</p>	

次年度予算で増員してもらって、今年度はスポットしてもらおう。	
議題5	協議事項:理学療法啓発部の今後について
【内容】 骨子 対面活動が減少しているため今後の活動について協議をお願いします。 ふれあいの祭典がなくなったので、全く事業が行われていない。 1日体験もwebで行われているため、参加者が減少している。 1. 各支部などでの啓蒙活動について、事業運営や内容、講師派遣など啓発部が行うようにする。 2. 1日体験は対面に戻して、広報活動を検討して参加者の動向を見る。 3. 県学会でのコラボ啓蒙活動を継続していく(企業)	
【検討内容】 今後の啓発部の存在をしっかりと検討してもらって啓発部で企画を持ってきてえるとありがたいです。 社会局にも相談があった、啓発部は悩ましい。理学療法という名前も浸透しているし、 誰に対してどういうことを啓発をするのかを新しく考えていく時なのかというのを議論していただいたらいいのかなと思う。 何を啓発していくのかを考えて、どういうことをしていくのか考えて、理事会でも考えますので、ご教示ください。	
議題6	審議事項:臨床実習指導者講習会受講料の有料化について
【内容】 2月の開催予定の講習会から非会員・作業療法士から15000円徴収できないかと考えている。 今までは講習会受講済みの療法士を増やすのが急務であったため、受講料は作業療法士、非会員を無料にしていた。 当初予定した兵庫県理学療法士の人数には達している。 2月に行う予算は446000円定員42名。参加者一人当たり10600円となるので、その倍でもいいのではないかと拡大三役会でも意見を頂いている。 養成校で行うものについてはそちらで検討してもらおう。	
【決定事項】 養成校の方には通知する。 承認。	
議題7	協議事項:健康ライフプラザフィットネスジムでの退院患者フォローアップ利用について
【内容】 骨子 神戸市健康企画課・地域医療課より 健康ライフプラザフィットネスジムで退院患者利用を次年度検討している。 トレーニングジムは今はアシックスが運営している。 マルチモビリティ等の退院時の受け皿の一つとしたい。 理学療法士の指導を考えている	
【検討内容】 実際行くときは、非常勤で行くか、役員で行くか、常勤の山本や事務員で行くか、色々方法はある。 がんのリハビリや、心疾患の退院した人が会社に行った帰りに来るというような人が来る。 急性期が終わった医療保険に引かからない人になる。 人を紹介してほしいということだと思います。 神戸市も予算がでないとうもならないので、それからということになる。	
議題8	報告事項:事務職採用について
【内容】 5名の応募がありました。 面接に3名進みます。 判断はこの中で選ぶか再募集になるかになります。	
【検討内容】 選考基準を何か考えていたほうが良いと思います。	
議題9	その他、報告事項
・前回の理事会で約束をしていた申し送り書の様式の案を作りました。	

部会、各種会議の申し送り様式など。
 足してもらった方がいいとかをご意見ください。
 ・懇話会について 11月27日対面で実施する。2回目はwebでしたいと思っている。
 1回目は事業効果について一定の評価が欲しいと思っている。
 2回目はある程度テーマを絞ってしたい。代議員の連絡会を作りたいと思っているので、それに向けてどうすればいいのかというのをしたい。
 最終的には11の支部で3名の副会長が巡回していきたい。
 いずれにしても代議員の先生の意見を反映させられるようにしたいと思っている。
 ・生活支援事業について各職種の代表が集まって生活支援をしていくかという会。
 要支援1, 2の人は通所介護、訪問介護のさーびすについて総合事業として市町がすることになっている。
 サービス自体は今まで通りデイサービスなどを使っていた。
 来年度からは認めないということになっている。
 用支援1, 2を対象にしているしている施設は厳しい話になっていく。
 バッサリ切るという話は出ていないが、市町のサービスの提供を考え直す方向になっていくと考える。
 住宅改修、介護用具が介護保険から外れていく方向になっていくかもしれません。
 ・支部のコミュニティ再編プロジェクト会議について
 アンケートをとることになった。
 (すでに同様のアンケートをしたところは除く)
 ・議事録のHPへの掲載について。
 議事録の項目の名前がバラバラ。
 ラインワークスのふいじろく提出グループを作る。県士会の事務員にアップしてもらう。
 10月末にラインワークスに登録されたものは11月末までにHPを投稿する。
 PDF化も事務員にしてもらう。
 ・学会審議員委員会
 学会の運営会社
 コンベンションプラス、メディアレス、キョードープラスの三社から相見積もりを取った。
 メディアレフを考えている。
 姫路に本社がある。
 次回、会社も含めて報告。
 ・臨床カリキュラムについて9月27日に協会に申請をしました。

次回の予定	日時: 11月17日
日時・場所	場所: web
今後の予定	11月4日 近畿ブロック理学療法士協議会 11月6日 協会広報担当者会議 11月17日 理事会 12月15日 拡大理事会